

～もっと知ろう・関川のこと～

稲田小学校4年生が関川について学びました！

● 実施概要

日 時：令和元年12月2日（月） 3限・4限 10:40～12:20

場 所：稲田小学校 多目的室2

参加者：上越市立稲田小学校4年生 61名

内容：1. 室内講座～プレゼンテーション資料を用いた関川の学習～

- ①川のことば・日本の川の特徴
- ②関川ってどんな川？（名前の由来、特徴、流れる水量）
- ③関川の洪水の歴史・治水・管理（過去の水害、河川整備、河川管理）
- ④関川の利水（発電への利用、農業への利用）
- ⑤関川の生き物・水質
- ⑥その他（魚道について、外来種について） 等

2. 質問タイム

● 出前講座の様子



プレゼンテーション資料を用いて講座を行いました。これは、関川の過去の水害について、写真を見ながら説明している様子です。



クイズなどを取り入れながら、楽しく講座を行いました。これは、関川に生息している魚類の種数に関するクイズを出している様子です。



講座の最後には生徒さんからの質問に答えました。各専門の職員が回答しました。



室内には関川に関するパネルを展示し、休憩時間などに見てもらいました。

《生徒さんからの質問と回答》

Q1 今年、関川にサケは上っていますか？

A1 桑取川や名立川に比べると数は少ないですが、今年もサケは上っています。

Q2 関川には、どんな種類の鳥がいますか？

A2 サギやカワウの仲間など、多くの鳥がいます。

Q3 台風あとには、川の中に土砂が溜まっていますが、片づけるのですか？

A3 川の中に溜まった土砂は、水の流れの邪魔となりますので、取り除きます。

Q4 どうやって川の中の土砂を取り除くのですか？

A4 河岸まで行ける道を作り、バックホウと呼ばれる機械を入れて掘ります。

● 出前講座の様子



生徒のみなさんが理解しやすいよう、プレゼンテーション資料を用いポイントを絞って講座を行いました。



生徒のみなさんは、身近な大川である関川にとっても興味を持っていて、講座内容をメモするなど、熱心に取り組んでいる様子でした。